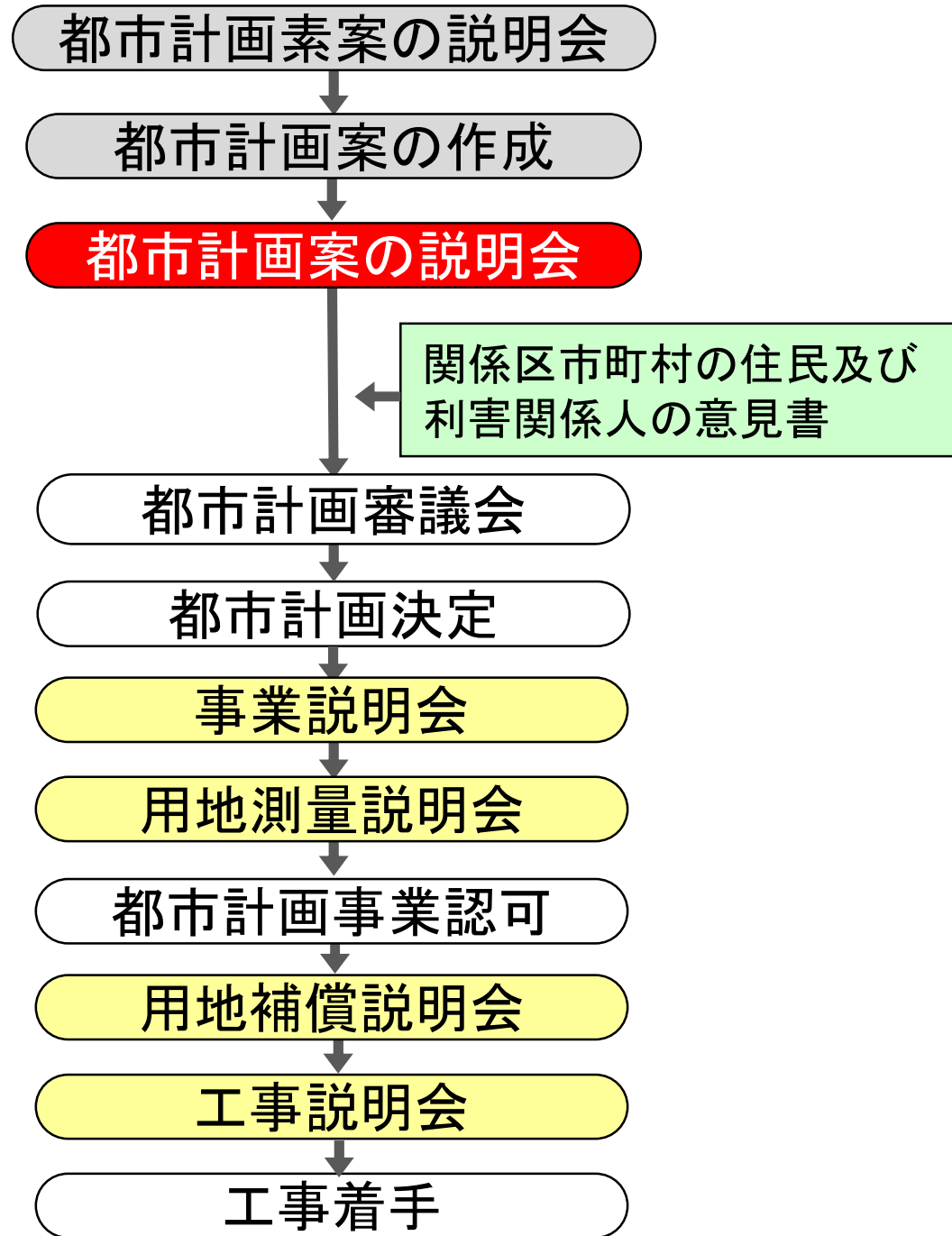


5. 今後の進め方



問い合わせ先



品川区 都市環境部 都市開発課 立体化担当
電話番号 03-5742-6961 (直通)
ファックス 03-5742-6942
東京都 品川区 広町 2-1-36
ホームページアドレス <http://www.city.shinagawa.tokyo.jp>

平成30年請願第11号関係資料
品川区画街路第7号線計画について

建設委員会資料
平成30年2月26日
都市環境部都市開発課

北品川駅 駅前広場 都市計画案

東京都市計画道路 区画街路 品川区画街路第7号線



平成29年12月

1. 北品川駅の状況

品川駅周辺では、リニア中央新幹線や品川駅・田町駅間での新駅の整備、羽田空港の更なる国際化など新たな交通拠点・賑わい拠点として基盤整備が進められています。

①品川区まちづくりマスタープランにおける北品川駅周辺の位置づけ

品川区まちづくりマスタープランでは、複合市街地の形成が進む隣接地域との連携・強化を目指すとともに、国内外の来街者を迎え入れる品川駅の南の玄関口となる拠点形成を目指したまちづくりを進めるため、北品川駅周辺地域を広域活性化拠点として位置付けています。



②品川駅南地域まちづくりビジョンにおける北品川駅周辺の位置づけ

品川駅南地域まちづくりビジョンでは、踏切の解消や駅前広場の整備を行うとともに、水辺空間と一体となった魅力とうるおいある複合市街地の形成など、新・旧が融合する良質な景観形成を図り、旧東海道への玄関口としてふさわしい環境整備を進めるため、北品川駅周辺を品川駅南地域の中でも重点検討区域に位置付けています。



また、東京都では、北品川駅の周辺にある3箇所の踏切を除却するため、京浜急行本線（泉岳寺駅～新馬場駅間）の連続立体交差化計画を進めています。

品川区では、このようなまちの状況をとらえて、北品川駅周辺のまちづくりを進めていきます。

2. 北品川駅周辺における課題

- 駅周辺の道路は、歩道のない、狭い道路が多いため、駅利用者や歩行者、自転車等が錯綜し、通行しづらい状況になっています。
- 駅周辺の道路では、駅利用者がタクシーや一般車等で駅前に乗り降りするため、道路上の駐停車が発生し、円滑な交通や乗降者等の安全を十分に確保できていません。
- 駅前において、待ち合わせや挨拶を交わすなど人がとどまる憩いの空間がありません。
- 駅周辺は、家屋等が密集し、地域交流のための空間や災害活動等に資する空間がありません。



駅前の混雑状況（歩行者や自転車等の錯綜）



改札前の国道路側におけるタクシーの乗降

3. 駅前広場の整備方針

駅前広場は、以下の項目に基づいて整備します。

- 人がとどまる憩いの空間を確保し、にぎわいと活力を兼ね備えた地域交流の核となる広場を整備します。
 - タクシーやお身体の不自由な方が利用する車両等の乗降場を配置するとともに、ユニバーサルデザイン※に配慮した広場を整備します。
 - ゆとりある安全で快適な歩行空間を確保します。
 - 隣接する旧東海道の景観と合わせたデザインを検討していきます。
 - 駅前の交通結節機能の強化を図ります。
 - 緊急車両の停車や一時避難ができる防災上の機能を兼ね備えたものとしします。
- ※ユニバーサルデザイン…多様な人々が利用しやすいよう都市や生活環境をデザインする考え方。

4. 駅前広場計画の概要

- 歩行者空間を重視した駅前広場とそれにつながる道路を計画します。
- 駅前広場には、タクシーやお身体の不自由な方が利用する車両等に乗降するための最小規模のスペースを計画します。

計画概要

名称		東京都市計画道路 区画街路 品川区画街路第7号線
規模	取付道路部分	延長：約70m、幅員12m、2車線
	交通広場部分	面積：約1,300㎡

概要図

